

犯罪情報官 速報

大手金融機関を騙る



不審メールに注意!!

全国的に、大手金融機関を騙る不審なメールが送信されています。

送信元のメールアドレスには、実在するドメインを使用し、メール本文の内容は本物とそっくりで見分けることが困難になっており、非常に巧妙に作られています。

添付ファイルを開くとウイルスに感染する可能性があり、本文に貼付されたURLにアクセスすると、フィッシングサイト(偽のサイト)に誘導され、IDやパスワードなどのログイン情報を盗まれ、不正送金被害に遭う可能性があります。

■不審メールのイメージ■

無題 - メッセージ (テキスト形式)

ファイル メッセージ

2016/7/〇(〇)〇:〇〇
〇〇銀行サービス <〇〇〇@〇〇.〇〇.jp>

宛先〇〇〇@ **添付ファイルは開かない!!**

【〇〇銀行】振込受付完了のお知らせ(〇〇〇).zip

【金融機関等を装う電子メールにご注意ください】 **身に覚えのない件名のメールは削除する!!**
「〇〇銀行」名でお送りする電子メールには、電子署名の確認方法等、電子メールのセキュリティについては、当行のホームページをご覧ください。

◇◇——いつも〇〇銀行をご利用いただきありがとうございます——◇◇

取引種類: 振込
受付番号: 振込〇〇〇〇〇〇
受付日時: 平成28年7月〇日〇時〇分
お取引の詳細については、インターネットバンキングにログインしてご確認ください。
<http://www.〇〇〇〇.〇> **リンク先のURLにアクセスしない!!**

実在するメールアドレスを偽装
送信元は中国やアメリカなどの国外

◎被害防止対策◎

- ・身に覚えのないメールの添付ファイルは、本文の内容を問わず開かない!
- ・OSやアプリケーション、ウイルス対策ソフトは常に最新の状態に!
- ・ログイン時やパスワード入力時に、通常と違う画面が出た場合には操作を中止し、金融機関に確認の連絡を取る!

メール受信者を騙す手口を学び

攻撃者の手口に乘らないようにしましょう